

学会が終わってしばらくたった頃、編集委員長から学会実行委員長として学会準備のことなどについて書いて欲しいとの依頼をうけた。さてどのような内容にしようかと考えた挙句、私が出席したあるいは開催報告をうけた会合についての記録をまとめてみることにした。皆さんご覧になっておわかりになると思うがこの形式は神皮誌おける幹事長日誌の模倣である。

【2012年】

2月16日(木) : 晴れ 気温7℃

第1回日臨皮準備委員会

学会開催に向けた最初の会合が開催された。私も最初の段階から学会準備に参加させて頂くことになった。北里大学での学会主催の経験を生かせという事かと思う。今後、運営会社、学会のメインテーマを決めていくことになった。いよいよまた学会準備が始まるのか。身が引き締まる思いである。

3月4日(日) : 曇り 気温8℃

神奈川県皮膚科医会例会

まだ日臨皮総会に関する正式な発表はされず。

4月21日(土)、22日(日) : 曇り後雨 気温16℃、13℃

第28回日本臨床皮膚科医会総会(福岡)

2年後の開催ということ意識しながらの学会参加。福岡で美味しい物を沢山食べて夜中まで皆で盛り上がったが、まだまだピンとこないというのが事実であった。第30回大会を神奈川で開催することが正式に決定。

5月19日(土) : 曇り 気温25℃

神皮常任幹事会

学会を2014年4月26日(土)、27日(日)にパシフィコ横浜で開催することが常任幹事に対して報告された。いよいよ学会開催が現実味を帯びてきた。

6月9日(土) : 雨 気温22℃

第2回日臨皮準備委員会

学会運営会社、メインテーマについてはまだ検討中。女性医師、若手医師を取り込んだ楽しい会にしたい。

7月1日(日) : 曇り 気温25℃

神奈川県皮膚科医会総会

会頭より2014年4月26日(土)～27日(日)の日臨皮総会主催について報告され、女性医師および若手医師の参加を念頭においたテーマを考案中であると説明された。

8月2日(木) : 晴れ 気温34℃

第3回日臨皮準備委員会

学会運営会社としてメディカル東友さんが会議に初参加。具体的な検討項目が示された。なんだかまだ時間的に余裕がありそうな雰囲気だな。

9月1日(土) : 晴れ 気温32℃

神皮臨時常任幹事会(齊藤欠席)

神皮と日臨皮は異なる組織ではあるが、神皮の皆様にご協力をお願いしたい。

これまでの準備委員会で相談した結果、業者はメディカル東友に決定した。

テーマなどはこれから決定していくが大学や病院の若手の参加を増やしたい、といった内容が報告された。

9月11日(火) : 晴れ 気温32℃

第4回日臨皮準備委員会兼会場下見

パシフィコ横浜を見学。皆さん良く知っている会場であるが、実際に自分達で学会を開催する立場で真剣に会場を確認。会場の視察の時には盛会である学会当日のことを妄想しワクワクする。



パシフィコ横浜、講演会場内にて



パシフィコ横浜5階通路。当日は企業展示会場前となるスペースにて

10月17日(水) : 晴れ後雨 気温23℃

第1回アドバイザー懇談会

4名のアドバイザーとの意見交換。

- ①「Signs & Symptoms」
- ②「ゆりかごから〇〇まで」(墓場とは言いづらい)
- ③「女性皮膚科医師」
- ④「若手医師企画のセッション」

をテーマにしたいと学会準備委員からプレゼンテーションをした。それに対しアドバイザーの先生方から貴重なご意見を頂いた。

10月20日(土) : 晴れ 気温25℃

神皮常任幹事会

運営はメディカル東友にお願いする。会場はパシフィコ横浜国際会議場、懇親会は横浜ベイホテル東急の予定である。

会頭の意向としてSigns & Symptomsについての症例を集める。最終的には症例をまとめて、皮膚病診療より出版する方向で調整していることが報告された。

12月2日(日) : 曇り 気温11℃

神奈川県皮膚科医会例会

2014年4月26日(土)、27日(日)に栗原誠一会頭のもとパシフィコ横浜国際会議場を会場として開催される。運営会社はメディカル東友に決定した。体制は鎌田英明事務局長、齊藤典充実行委員長であることが神奈川県皮膚科医会幹事に報告された。

【2013年】

- 1月16日（水）：晴れ 気温7℃
第5回日臨皮準備委員会
メインテーマが「日臨皮30年、皮膚科を楽しもう」に決定。今後ロゴマークなどを作成していくことになった。4月の第29回日臨皮総会までにはポスター、チラシを作成しなくては。実行委員の役割分担について「Signs & Symptoms」「生涯」「女性」「若手」「健保」のテーマで役割分担する案が提示された。さて少し忙しくなってきたぞ。
- 1月19日（土）：晴れ 気温10℃
神皮常任幹事会
メインテーマは「日臨皮30年、皮膚科を楽しもう」に決定した。
栗原会頭は「Signs & Symptoms」「生涯を通した皮膚科医の役割」「女性医師」「若手医師」「健保」などのテーマで各会場を設け、プログラムを組みたいとの意向であると鎌田事務局長、増田智恵子副会頭、齊藤実行委員長より説明があった。神皮常任幹事の先生方には、第30回日臨皮総会の実行委員としてご参加頂きたいとご協力をお願いした。
- 2月6日（水）：雪後曇り 気温9℃
第6回日臨皮準備委員会改め実行役員会
「Signs & Symptoms班」「生涯を通した皮膚科医の役割班」「女性医師班」「若手医師班」「健保班」の班長も初めて参加しての会議。この会から名称を準備委員会から実行役員会と改めた。実行役員もずいぶん人数が増えてきた。この学会は皆で作るんだということを実感する。
- 3月3日（日）：晴れ 気温10℃
神奈川県皮膚科医会例会および実行委員会（全体会・各班第1回会合）
学会実行委員の組織図、各班のメンバーの発表があり、各班で作戦会議。各班とも熱い意見交換がされている。ついに具体的なプログラム作成に向けた第一歩である。
- 3月12日（火）：晴れ 気温16℃
横浜大道芸関係者と面会
渡辺知雄先生にご紹介頂き、横浜大道芸関係者と面会。大道芸といっても色々な内容があるものだと感心。さらに大道芸以外にも色々頼めそうである。
- 3月13日（水）：晴れ 気温21℃
小澤アドバイザーとの意見交換会
小澤明アドバイザーに現在の準備進捗状況を説明。あまりに内容が多すぎるのではと指摘を受ける。確かにこのままだと2日間の学会期間中は全く隙がないな。
- 3月16日（土）：晴れ 気温18℃
皮膚の健康委員会（LOS班第2回会合）
学会2日間を通して、1つの会場で小児期から老年期、さらにはiPS細胞なども取り上げよう。演者候補も数名名前が挙がる。早いな～。すでに流れが出来てきているぞ。
- 3月23日（土）：晴れ 気温13℃
IDC準備委員会・女性医師班第2回会合
第1日目、第2日目と2枠を使い、
①女医の仕事を続けて行くための本音
②これまで行われた20回のJDCの活動の中から、話題性の高かった講演を再度依頼の2本立てのプログラムを企画していくことになった。

4月3日(水) : 雨後曇り 気温15℃

学術委員会

Signs & Symptoms (以下S&S) は、同じ会場を2日間にわたって継続して使用する。1つ目の企画は「講演」。臨床に関する講演の演者として西山茂夫先生、石川治先生、衛藤光先生。ダーモスコープに関する講演の演者として土田哲也先生はどうか。2つ目の企画として「私が見つけたサイン」を全国から集めたい、といった企画内容が示された。

4月6日(土)、7日(日) : 雨後曇り 気温16℃、15℃

第29回日本臨床皮膚科医会総会(名古屋)

会頭が全国の皆さまに、来年度横浜での開催をアピール。いよいよ次は我々の番だ! 皆おのずとテンションが上がっている。



名古屋にて、第29回日臨皮総会初日の夜に皆で懇親

4月12日(金) : 晴れ 気温18℃

若手班第2回会合

若手の先生に多数参加してもらうための企画を練った。

企画1は各大学対抗の若手グループ発表会。企画2は小会場に分かれ小人数を対象に行われるエキスパートセミナー。企画3は「若手に必要な」「若手の興味を誘う」テーマで講演。

4月17日(水) : 晴れ 気温23℃

第7回日臨皮実行役員会

学会全体の準備進捗状況報告、各班からの企画の内容が発表された。栗原会頭から北海道の根本治先生、同じブロックの埼玉県、千葉県、山梨県、静岡県にも何か企画をしてもらうように時間を作りたいと。うーん、一体会場はいくつ必要なのか? 今後、共催セミナー、企業展示、広告募集も始まる。

5月9日(木) : 晴れ 気温23℃

女性医師班第3回会合(齊藤欠席)

①女医の仕事を長く続けて行くための本音・パートとして生きるスキル。

今後女性医師に対してアンケートを用いた意識調査を予定。

②これまで行われた20回のJDCの活動の中から、話題性の高かった講演を再度依頼。

5月15日(水) : 晴れ 気温24℃

第2回アドバイザー懇談会

各班から企画内容のプレゼンテーション。若手班の各大学対抗の発表は無理なのではないかと厳しい意見が出された。若手班大丈夫か?

5月18日(土) : 晴れ 気温26℃

神皮常任幹事会

基本となる企画は概ね決まってきたことが報告された。

- 5月25日（土）：晴れ 気温26℃
女性医師班第4回会合（齊藤欠席）
 女性医師に対して効果的にアンケートを送付する方法が検討された。
- 5月29日（水）：曇り 気温24℃
西山先生と会食
 今回の肝になる企画の1つ。西山茂夫先生に講演を依頼。ご快諾頂いた。ホッとひと安心。
- 5月31日（金）：晴れ 気温28℃
若手班第3回会合
 アドバイザー会議での厳しい意見をもとに再度検討。ほかに若手が参加出来る企画はないか検討。「エキスパートセミナー」と「若手医師に向けた講演」は是非行いたい。やはり3つの企画か。
- 6月12日（水）：雨 気温22℃
プログラム会議
 今回は少人数で集まり、学会の大まかなプログラムを検討した。各班の企画を配置し、おおよそのプログラムを決定した。なんとか4会場でおさまるかな？
- 6月22日（土）：晴れ 気温30℃
LOS班第3回会合
 講演内容、演者が決定。その他スキンケアセミナーなどもやってみたいと話は尽きない。
- 7月7日（日）：晴れ 気温35℃
神奈川県皮膚科医会総会
 第30回日臨皮総会について幹事の皆さまに報告。「Signs&Symptoms」「皮膚の生涯」「女性医師」「若手」「健保」、根本治先生（北海道）、埼玉・千葉・山梨・静岡各県企画のテーマでプログラムを検討している。一般演題の募集は11月～12月の予定であることを報告した。
- 7月25日（木）：曇り 気温29℃
第8回日臨皮実行役員会
 各班から企画について報告。だいたいの班も内容が具体的に固まってきたな。
- 7月31日（水）：曇り 気温30℃
日臨皮打合せ
 もう一度プログラム全体の大まかな流れを確認。今後の準備計画、スケジュールを確認。各メーカーから趣意書が来ないけどどうなっていると会頭から。準備が遅れつつあるぞ。焦ってきた。
- 8月8日（木）：晴れ 気温34℃
女性医師班第5回会合
 女性医師に送るアンケートの内容について検討。女性医師ならではの質問内容が並ぶ。到底男性医師では思いが及ばないな。しかしこのボリューム、皆答えてくれるのだろうか？
- 8月15日（木）：晴れ 気温35℃
日臨皮打合せ
 メディカル東友の折内さんに、これまでの準備状況とこれからのスケジュールの再確認。様々な依頼が遅れているのではないかと指摘。今後は連絡をしっかりと取り合って準備を進めようと思いを確認。
- 10月16日（水）：雨後晴れ 気温22℃
第9回日臨皮実行役員会
 いよいよ全国の会員にむけ学会開催案内を送付する段階である。そして一般演題募集も始

まる。医療関係者向け公開講座の開催準備も開始。

10月19日（土）：曇り後雨 気温22℃

神皮常任幹事会

学会の進捗状況について報告。

10月26日（土）：曇り 気温21℃

日臨皮打合せ

企業共催セミナーの応募数が思いの外多い。嬉しい悲鳴である。会場はやはり6会場確保しないと全ての企画がおさまらないようだ。少人数で集まり、共催セミナーの配置を検討。

11月2日（土）：曇り 気温20℃

女性医師班第6回会合（齊藤欠席）

神奈川県在住あるいは在職の女性医師、およびJDC会員の卒業または所属大学の医局にご依頼して御教示いただいた女性医師、総数750名弱にアンケートを送付した。

締め切りの10月31日までに到着したアンケートの返信は292名。アンケートの解析を開始した。

11月8日（金）：晴れ 気温21℃

若手班第4回会合

「エキスパートセミナー」は、土曜日の午後の枠、時間は2時間～3時間30分。テーマを「膠原病」「血管炎」「皮膚アレルギー」「検査法」「皮膚腫瘍」「感染症」の6つとする。今後演者の選定へ。

11月13日（水）：晴れ 気温14℃

第10回日臨皮実行役員会

各班の企画内容、時間配分もほぼ決定。具体的な内容を検討していく段階。第30回ということで記念式典や講演も必要とのこと。プログラムの若干の修正が必要か。

11月21日（木）：晴れ 気温15℃

LOS班第4回会合

各講演の座長も決定。講演の他、スキンケア実演コーナー、往診鞆の中身拝見、皮膚の発生、発達、発展についてのパネル展示も準備中。なんと多彩な。

12月1日（日）：晴れ 気温15℃

神奈川県皮膚科医会例会

第30回日臨皮総会の準備の進捗状況が報告された。企画の演者は全員了承がとれ、一般演題募集の締め切りと共催セミナー企画について説明。パシフィコ横浜の6会場を使用する予定であることを報告。

12月19日（木）：雨 気温8℃

女性医師班第8回会合

アンケートの解析が進んでいる。あまりに膨大なデータ。まとめ切れるのか？

12月23日（月）：曇り 気温10℃

日臨皮打合せ

年内にやっておくべきことは何か？ 年明け早々から何をすべきか？ 確認。

【2014年】

1月10日（金）：晴れ 気温6℃

若手班第5回会合

①エキスパートセミナーについて

②若手医師のための講演

の内容が決定。しかし演者の皆さまへの抄録作成依頼を急がなくては？ 間に合うのか？

- 1月18日（土）：晴れ 気温10℃
神皮常任幹事会
各班の進捗状況を報告。一般演題は70題、My favorite signs、S&Sは13題の応募があり、現在座長の人選を進めていると報告。
- 1月25日（土）：晴れ 気温14℃
第11回日臨皮実行役員会
プログラムはほぼ確定。各班長に企画をアピールするための原稿作成を依頼。企業展示は47ブース、共催セミナー 22コマ、広告についてもおおよそ予定額が集まった。座長も確定。前夜祭の準備も進む。
- 2月13日（木）：晴れ 気温10℃
女性医師班第9回会合
アンケートのデータ解析が続く。時間が無くて焦りつつもより強いメッセージを発信するための企画内容検討が続く。2日目の講演の座長の検討も続く。
- 2月15日（土）：雨後曇り 気温9℃
若手班第6回会合・エキスパートセミナー演者を交えて
東京支部総会・学術大会の当日に、エキスパートセミナー演者を交えて企画内容の確認。これまであまり経験のないプログラム、当日混乱なく開催出来るのか。準備する物品もまだまだ確認が必要である。
- 3月2日（日）：雨 気温9℃
S&S班会合・神奈川県皮膚科医会例会
いよいよ学会前最後の例会。神奈川県皮膚科医会幹事の先生方への業務の協力をお願いした。
- 3月11日（火）：晴れ 気温10℃
西山先生訪問
西山先生に講演内容と企画の再度の確認。ご自宅に遅くまでお邪魔し話に花が咲いた。
- 4月10日（木）：晴れ 気温23℃
女性医師班第10回会合
当日の流れを最終確認、女性医師班で発表のある先生の予演会も兼ねて。とっても苦労しましたが、皆さまの思いのこもった内容になりました。事前にきかせて頂いてすでに感動。
- 4月19日（土）：晴れ 気温18℃
日臨皮総会スタートアップミーティング
準備の遅れ、様々な案内、伝達の不行き届き、プログラムのミスプリントなどあったが、開催1週間前となった。もうあとは当日無事に開催されることを祈るのみである。
- 4月25日（金）：晴れ 気温22℃
日臨皮総会前夜祭
午前中仕事をして14時に会場入り。いつもそうだが始まる直前の緊張感は独特。前夜祭では緊張のあまり司会の声が震える。それでも何とか会は無事に終了。神奈川ゆかりの大物歌手のコンサートも盛り上がった。もう1つの企画、斉藤隆三先生、日野治子先生の講演会も盛況だった。少し安心して二次会へ。学会参加者の皆さまとともに横浜の夜を楽しんだ。
- 4月26日（土）：晴れ 気温22℃
日臨皮総会第1日目

学会初日がスタート、すでに疲れはピーク。でも各班の皆さまは今日、明日が本番。全ての会場を何度も繰り返しまわったが、どの会場も盛況。特に第1会場S&Sは定員600名だが常に満席であった。その他の会場でも、初めての企画であった若手班エキスパートセミナーも無事に企画通り開催され、予想以上の若手医師が参加していた。女性医師班のレスポンスアナライザーも無事に作動していた。懇親会も大道芸も含め十分に盛り上がったのではないかな？ 本日の参加者は1,000名を超えたと。順調な第1日目だったな。

4月27日（日）：晴れ 気温23℃

日臨皮総会第2日目

モーニングセミナーから無事にスタート。昨夜けがをした先生がいたとのことだが大事には至らなかったと。参加者も順調に増えているとの報告を受ける。とにかくここまできたら無事に終了することを祈るのみ。第1会場S&Sは今日も満席。午後になっても各会場とも盛況であった。

16時過ぎ、無事に学会終了。最終的に参加者は1,700名を超え過去最高。色々あったけど大成功と言っていいよね。最後に皆笑顔で写真撮影。思い返せばこの2日間は各班の皆さまの頑張りで実行委員長は何もしていなかったな。でもそれで良いのだと思う。

6月21日（土）：晴れ 気温28℃

日臨皮総会慰労会

学会終了から2ヶ月弱。学会前にはあれほど密に連絡を取り合っていた皆さまとの連絡もぐっと減り、なんだか久しぶりな感覚。それでも学会の成功を祝し皆で祝杯。皆さま一人一人のコメントに熱い思いを感じ、壮絶だった戦いを思いだした。そして何はともあれ終わった。

【結語】

ここに記載した会合は60回です。しかし私の記録に残っていない会合はまだまだ沢山あり、会頭の言う通り100回以上の打合せがあったのではないかと思います。さらに会合ばかりでなくこの合間には頻繁なメールのやりとりがあり、数百いや千通以上のメールで会頭や事務局長を始め準備に参加した皆様と連絡を取り合ったかと思っています。その中で感じたことは学会開催に対する皆さまの熱い思いでした。本当に神奈川県皮膚科医会のメンバーの才能と熱意、実行力には頭が下がりました。しかしそんな皆さまの熱い思いを私の連絡不行き届きで十分に学会本番に生かせなかった部分もありましたことを心からお詫び申し上げます。それでも皆さまと共にこれだけ大きな仕事をやり遂げたことは私にとって大切な経験となりました。実行委員長として皆さまに心より感謝申し上げます。

最後にこの文章中に関わりのある先生方の実名を挙げるともっとリアルなものになるかと思いましたが、皆さまそれぞれの思いやプライバシーの問題もありますので実名の記載はどうしても必要な一部のみとさせていただきます。